

令和5年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	肱南憩いの里	位置	大洲市大洲 42 番
指定管理者名	(株)ラウンドテーブル	所管課	大洲市役所 観光まちづくり課 Tel0893-24-1717

【施設の概要】

設置年月日	平成 16 年 12 月 17 日	構造	鉄骨造 2 階建て
設置目的	市民及び観光客に飲食の場を提供。観光客の受け入れ促進。市民交流の場の提供。		
施設機能	飲食店舗(大洲炉端油屋)、駐車場、庭園		
利用料金等	飲食売上、催事売上		
開館・閉館	営業時間/11:30-14:00LO 18:00-22:00LO 定休日/月曜日(祝日の場合翌日)		
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の受け皿としての「駐車場」の管理、観光客と市民の交流促進、町並み散策の休憩スポットとしての施設維持管理を行う。 ・本体施設が「観光客を中心としたエリアの食の機能強化」「大洲地方の食の独自性の拡充」に繋がるよう、魅力ある飲食提供を行う。 ・施設管理に併行して、当該施設が大洲地域の観光振興の核として位置づけられるよう、観光客の誘客、PR事業に参画すること。 		
施設管理体制	責任者 1 名 従業員 4 名 (繁忙期、責任者 1 名 従業員 6 名)		

【施設利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R5年度	2644	2573	1853	1967	2890	2685	2556
R4年度	1991	2535	1899	2066	3299	2015	2465
比較	653	38	▲46	▲99	▲509	670	91
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R5年度	3110	2005	1799	1867	2663	28612	
R4年度	3055	1874	1453	2308	2585	27545	
比較	55	131	346	▲441	78	1069	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
ディナー売上	30,200,973	売上原価	19,146,290
ランチ売上	26,823,699	人件費	21,872,245
受取利息	528	光熱費	2,348,133
雑収入		地代家賃	1,363,632
		備品消耗品費	737,836
		他諸経費	5,908,820
		経常利益	5,648,244
合計	57,025,200	合計	57,025,200

【サービス向上に向けた取り組み】

<p>R5年度</p>	<p>【接客】 サービス強化をするために時給1400円で募集を行い多くの従業員を採用いたしました。 キャッシュレス利用を強化して、会計処理のスピード化ができました。 ふるさと納税クーポンを導入して、来店動機、納税動機に努めました。 外国人観光客も来店するようになり、レストラン英会話を強化しました。 新たにユニフォームを購入し店内撮影機会を高め、油屋コンセプトを感じていただいた。</p> <p>【料理】 大洲産、県内産の食材を多用した料理を提供し、県外からのお客様に地元食材の魅力を感じていただいた。 物価上昇に伴い、メニューの値上げを余儀なくされました。 お皿や備品を新たに購入してメニューのブラッシュアップをおこないました。 社内で研修機会を増やし、目新しメニューの提案に努めました。</p>
<p>R4年度</p>	<p>【接客】 今年度もコロナ禍にあり、感染防止対策中心のサービスを徹底いたしました。 アフターコロナを見据えて、サービス強化をするために時給1200円で募集を行い多くの従業員を採用いたしました。 キャッシュレス利用を強化、クーポン併用利用を可能にして、来店動機を高めました。 2月から外国人観光客も来店するようになり、レストラン英会話を皆で共有することを始めました。</p> <p>【料理】 物価上昇に伴い、メニューの値上げを余儀なくされました。 接待や法事などの仕出し弁当の売り上げが伸びました。 厨房設備を改良して、提供スピードを上げることができました。</p>

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
<p>① インバウンド団体や団体客誘致の件。 ② 店内に虫が多い。 ③ 店内温度の問題。 ④ トイレが暗い。 ⑤ トイレの段差。</p>	<p>① 分油屋への誘致を促し、効率をあげることができるようになりました。 ② 閉店時に殺虫機器を設置しております。 ③ 冬や夏のピーク時は、エアコンが無い客席では簡易設備で対応。 ④ 問題未解決。 ⑤ 問題未解決。</p>

【指定管理者の自己検証】

<p>9月から11月の三か月間は観光シーズンの繁忙期にもかかわらず、油屋本店は営業するも姉妹店の分油屋は営業縮小を余儀なくされました。しかし昨年対比の客数は140%、売上123%、経常利益130%とまだまだレスポンスはあるものと期待して臨んでまいりたいところです。 地域貢献活動といたしまして、市立大洲病院にサージカルマスクを寄付させていただきました。</p>

【施設所管課の検証・評価】

地元産・県内産の食材を活用した料理を提供し、観光客へ地元食材の魅力の発信を行っている。キャッシュレス利用による会計処理のスピード化、ふるさと納税クーポンの導入により来店動機を高めており、外国人観光客の来店に対して英会話の強化を行うなど、満足度の向上や誘客の促進に努めている。また、サージカルマスクの寄付を行うなど地域貢献活動についても実施している。

引き続き、仕様書に基づいて、観光客の受入れの促進及び市民と観光客との相互交流の場となるように図られたい。